



横浜市立岡村小学校・学校だより R元.12.25 学校ホームページURL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/okamura/>

## 岡村っ子の「相手意識」を育んだ「わくわくフェスティバル」。多くの励ましをありがとうございました！

副校長 佐藤 俊英

日頃の生活科・かがやきタイム（総合的な学習）で取り組んでいる活動の発表を行う『わくわくフェスティバル』を12月7日に開催しました。多くの保護者の皆様、地域の皆様に参加をいただきありがとうございました。学級によってそれぞれ発表内容が異なりますが、一つ共通していたことは、全児童が「相手意識」をもって本番に臨んでいたということです。ある教室に入ると、一人の児童が自分の発表するすべての内容を原稿を見ないで発表していました。これは、発表場面では珍しくないことかもしれません。しかし、聞いていた保護者の方たちは、その子の発表が終わると、「すごい！」と言いながら大きな拍手を送っていました。それは、暗記した文章をスラスラと話す読み言葉ではなく、「相手に伝えよう」という気持ちが十分に込められた、その子自身の「話し言葉」になっていたからです。聞けば、本番前日まで学校で毎日練習したことに加え、昨夜も家庭で20回以上の練習をしたということでした。他にも今回のフェスティバルでは、自分たちが伝えたいことを「演劇にする」、「歌にする」、「踊りにする」、「スポーツにする」、「英語にする」、「タブレット端末を活用する」など、実に多くの表現方法が活用されていました。これらの伝えるための工夫は、表現力やコミュニケーション力を豊かににしていけるものと考えます。フェスティバル当日までの児童への励まし・体調管理等ご家庭でのご協力に感謝いたします。

さて、来年は、いよいよ『東京オリンピック・パラリンピック2020』の開催年です。横浜市より『オリ・パラ教育実施校』の委嘱を受けている本校としましては、新年1月11日（土曜活用日）に『レッツ・トライ！車椅子ラグビー』を開催します。横浜の車椅子ラグビーチームの『横濱義塾』の皆さんをお迎えし、競技紹介や体験会を行います。私たちの記憶に新しいのは、ワールドカップ開催で全世界を魅了したラグビー。しかし、パラリンピック競技種目である「車椅子ラグビー」に触れる機会は、あまりないと思います。この活動を通して、岡村っ子たちに障害者スポーツへの理解が広がることを願っています。ぜひ、保護者の皆さんもいらしてください。

**レッツ・トライ！車椅子ラグビー** ゲスト：車椅子ラグビーチーム「横濱義塾」

期日：令和2年1月11日（土） 場所：体育館

- ① 「車椅子ラグビーを知ろう！」 9：15～10：15（全学年）
- ② 「車椅子ラグビー体験」 10：20～11：20（6年）



保護者の皆様、地域の皆様、本年もさまざまな教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございました。来年もご支援のほど、よろしく願いいたします。ご家族で良い年をお迎えください。